

東京連合壮年会講演会 2月18日（土） 10時半～12時

テーマ 「鍵を握っている壮年」
-神が惚れ込んだあなた-

1、 福音のためならどんなことでもする。

若松教会、連盟事務所、浦和教会、金沢教会、福岡ベタニヤ村教会

若松からなんの良きものが出ようか？ 揶揄された。

頼まれたことは断らない。

腹話術

教会が私を育ててくれた。

2、 あなたはなぜここにいるのか？

神があなたを必要とされたから。

弟子選びから始まる弟子選び

使徒の創造 イエスの期待

3、 聖書の言葉を真剣に聞く

神にはなんでもできないことはない。

強さは弱さの中に現れる。

神が味方であるなら。

私はあなたと共にいる。

祝福の約束は無尽蔵。

4、 神は欠けある人間に私を作った。

人間は罪びと。

聖書に登場する人間は皆欠陥人間。問題児

だから、神が必要。神の助けと祝福なしには生きられない。

あなたがたは私を離れては何もすることができない。

わたしにとどまれ。ヨハネ福音書

5、 馬鹿になれるか？ ダビデの裸踊り

ダビデは力の限り踊った。裸で踊った。

裸になれるか？自分を笑えるか？自分が馬鹿になれば、皆安心して話せる。

6、 私の原点：死にたい→何も要らない→マイホーム主義からの自由

自分に絶望、そして神に希望を見た。

主よ。私が苦しんだことは良いことでした。詩篇。

褒めよ、引きずり落とすな

7、 アジアのキリスト教と出会って

1975年の春から。韓国キリスト教。アメリカ南部バプテスト。

アジアの教会。シンガポール。インドネシア。タイ。モンゴル。

ベトナム。カンボジア。

8、 私の先生：先生が必要

9、 好きが一番 結婚、子育て

妻とも出会い、子どもたちとの出会い、反抗期の息子との出会い

お前が好きだ、馬鹿野郎！

10、 幻、夢があるか？

夢を見よう！お金はかからない。

私の牧師人生は夢をみ、教会とその夢を共有し、その実現のため

に祈って、主の祝福に与ってきた事。

11、 あなたの心を燃やすものは？

スイスの神学者 R・ボーレンに学ぶ

12、 祈りの網を織る

13、 近隣教会と仲良くする

14、 牧師の心得

教会のために祈る。当たり前。毎日、朝一番で全教会員の名前を挙げて神にとりなしの祈りをする。これが終われば、1日の仕事は終わり。

15、 キリスト教は十字架の宗教

三善敏夫先生の言葉「強いられた恩寵」

16、 壮年への提言

1) 諸教会応援隊の結成と派遣。

壮年会は、諸教会をサポートする知恵、知識経験を豊かに持っている。

2) 壮年は、自分自身のことをよくよく知らなければならない。そのためには自分史を書くことをお勧めする

3) 神学生育成の為に基金を
遺贈のキャンペーンを。